

別記抗議書ヲ作成シ別記歎服書追加ト共ニ二十七日府
社ニ提出シ一服従業員ノ歎服ヲ計ラントシタルカ業員
参加者僅カ四十名内外ニ過キス結果極メテ軟弱ナル事
ヲ以テ幹部ニ於テ又筆談極大ノ不利ナルヲ覺リ急遽ノ
第一回々答ヲ大體承認シテ昨二十九日無事解決ヲ成
ニ至リタルカ其ノ顛末左記ノ通り

記

一 解決顛末

従業員代表石毛留吉安藤祐二篠田八十八以上自派
ノ部執行委員外九名ハ豫定ノ如ク一昨二十八日午後二
時三十分會社ニ至リ用ニ將五十分ヨリ井上専務為不
進翰課長外三名ト會見嘆服書ニ對スル回答ヲ傳ヒ

上専務ヨリ最初ノ歎服條次ニ對シ概專別記ノ如ク回
答ヲ為シ追加歎服條次ハ賄向題ニシテ餘リニ人格ニ
関スル件ナルヲ以テ撤回セラレタシト述ヘ之ニ對シ
テ秋和松五郎ヨリ會社ハ何故組合員ニ對シ差別待遇
又ハ壓迫ヲ為スヤト詰問セリ依ツテ全専務ヨリ過去
ハ勿論現在ニ於テ又差別待遇又ハ壓迫セルコトナク
高橋兼之助ノ如キコトナキコトヲ明言スト述ヘタル
ヲ以テ従業員代表ハ格別質問セズ石毛留吉ヨリ會社
ノ回答ハ一服従業員ニ對シ可成承認セシムル事ニ努力
スヘキ旨ヲ述ヘタリ而シテ井上専務ハ改メテ諸君ヨ
リ聽ク度キ事アリト冒頭ニテ二十七日諸君ヨリ自派
ニ提出セル抗議書中ニ遂臣ノ二字アリ遂臣トハ皇室